

お客様へ

●ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

●特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みください。
●この取扱説明書は、大切に保管してください。

警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



- 点灯異常の際は電源を切る**
異常を感じたときは速やかに電源を切り、工事店・電気店にご相談ください。放置しますと感電・火災・落下によるけがの原因になります。
- ランプ清掃の際は、必ず電源を切る**
感電や破損の原因になります。



- 分解や改造はしない**
ランプの分解・改造、部品の追加・変更、塗装などはしないでください。落下・感電・変形・火災などの原因になります。
- 可燃物を近づけない**
ランプや器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、あるいは燃えやすいものや家具などを近づけたりしないようにしてください。近づけすぎると被照射物の変形・変色・火災の原因になります。
- 破損した器具を使用しない**
器具が破損した状態で使用しないでください。速やかに電源を切り、工事店・電気店にご相談ください。放置しますと感電・火災・落下によるけがの原因になります。



- ランプの取り付け・交換を行わない**
ランプの取り付け・交換は、弊社営業担当または弊社指定の販売代理店等に依頼してください。
- 振動・衝撃を与えない**
落下や破損の原因になります。

注意 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 屋内で、適正温度(5~35℃)で使用する**
屋外や高温で使用すると、感電や火災・短寿命の原因になります。
- 定期的に点検する**
設置して8~10年*経つと、外観に異常が無くても劣化は進行します。数年に1回は専門家(工事店・電気店)による点検を実施してください。点検せずに長時間使用を続けると、まれに発煙・発火・感電などの原因になります。
*使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。(JIS C8105-1解説による)



- 器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない**
器具が過熱し、火災・感電・落下の原因になります。
- 使用中・使用直後に触らない**
点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。
- 光を直視しない**
点灯時、ランプを直視しないでください。目を傷める場合があります。

使用上のご注意

- ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、誤動作したりする場合があります。
- LEDにはばらつきがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。

- 表示が発光するスイッチに使用した場合、表示が暗くなったり点灯しなかったりすることがあります。
- 照射面や照射距離が近い場合、光むらが発生する場合があります。

お手入れ方法

- 明るく安全に使用するため、定期的に清掃してください。
- 清掃は、ランプを器具から外さずに行ってください。
- 清掃は必ず電源を切り、ランプや器具が冷えたことを確認してから行ってください。感電や破損の原因になります。
- 口金などの金属部には水・洗剤・薬品などを使用しないでください。部品の劣化や感電の原因になります。

- 清掃には、水または薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞ってから使用してください。洗剤を使用したあとは、水拭きしてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因になります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証期間

保証期間は、お買い上げ日より3年間です。24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。
※物件または使用環境により保証内容が異なる場合があります。詳しくは担当営業にお問い合わせください。

保証期間中に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。詳しくは保証規定をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い求めの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
[アイリスコール] 受付時間 9:00~17:00

0120-311-564

170414-GTO-LXD-01
P170414-GTO-LXD-01



ECOHiLUX CP
エコハイルクス コンパクト

片口金LEDランプ

このたびはアイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。また、この取扱説明書は、大切に保管してください。
●このランプはアイリスオーヤマ製片口金LEDランプです。他社製のLEDランプ専用器具には取り付けしないでください。誤って取り付けした場合、不点灯や感電・火災の原因になります。
●ランプの取り付け・交換は、弊社営業担当または弊社指定の販売代理店等に依頼してください。特に、器具のソケット配線工事には電気工事士の資格が必要で、一般の方が行うことは法律で禁じられています。

ランプ取り付け・交換についてのご注意

ランプの取り付け・交換は、弊社営業担当または弊社指定の販売代理店等に依頼してください。間違ったランプの取り付けは、不点灯や故障の原因になります。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害や財産の損害を防止するため、下記の事項を必ずお守りください。
●取り扱いを誤ったときに生じる危害や損害を、程度に分けて説明しています。

図記号の意味



してはいけない「禁止」内容です。



しなければならない「指示」内容です。

施工者様へ

●施工する前にこの取扱説明書をよく読み、正しく安全に施工してください。

●特に「安全上のご注意」は、施工前に必ずお読みください。
●施工後、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。

警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



- 施工は、施工説明にしたがい確実に**行う
施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規定などの法令にしたがって行ってください。施工に不備がありますと、落下・感電・火災の原因になります。



- 専用の落下防止パーツを取り付ける**
必ず専用のランプホルダーと落下防止バンドをご使用ください。

- 接地(アース)工事を確実に**行う

「電気設備技術基準」にしたがって施工してください。接地工事が不完全な場合、感電の原因になります。



- 振動・衝撃のあるところには取り付け**ない
落下や破損の原因になります。

- 器具の適合ランプを使用**する

ランプ交換の際は、必ず本体表示ならびに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。

- 酸や塩素などの腐食性ガスの発生する場所、さびやすい場所には取り付け**ない
腐食や落下の原因になります。

- ランプの交換や清掃は必ず電源を切り、ランプや器具が冷えたことを確認してから**行う
感電や破損の原因になります。

- 可燃物の近くに**取り付けない
ドアの開閉範囲や家具などが近づかない場所に取り付けてください。被照射物の変形・変色・火災の原因になります。

注意 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 定格電圧(100-242V)±6%以内の電源電圧、定格周波数(50/60Hz)で**使用する
電源電圧が定格電圧の±6%以内であることと、周波数が定格周波数であることを確認してからランプの取り付けを行ってください。間違って使用すると、短寿命・感電・火災の原因になります。



- 粉塵が多い場所、引火性ガスの発生する場所には**取り付けない
発熱・発煙・発火の原因になります。



- 調光機能のついた照明器具や回路、省エネシステムなどを有する制御システムには**使用しない
製品の破損の原因になります。

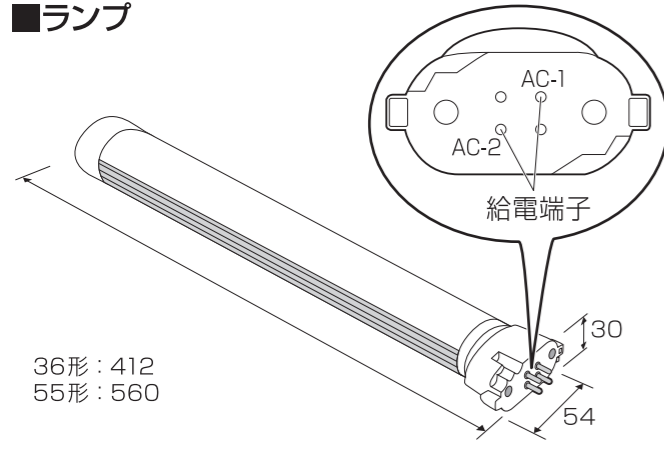
- 雨水のかかる場所、湿気が多い場所には**取り付けない
屋外や雨の吹き込みを受ける場所、湿気・水気のある場所には取り付けしないでください。湿気により絶縁不良となり、漏電や感電の原因になります。

- 高温の場所、直射日光の当たる場所には**取り付けない
高温の場所(35℃を超える場所) 直射日光の当たる場所には取り付けしないでください。腐食・落下の原因になります。

各部の名称

(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)
(不足している部品があった場合には、お買い上げ店またはアイリスコールまでご連絡ください。)

■ランプ



36形：412
55形：560

仕様

タイプ	品番	全光束 (lm)	演色性 (Ra)	色温度 (K)	消費電力 (W)	設計寿命 (時間)	質量 (g)
36形	HYLDCP36N15/13B	1450	80	5000	13	40,000	250
	HYLDCP36W14/13B	1420		4000			
	HYLDCP36WW14/13B	1410		3500			
	HYLDCP36L14/13B	1370		3000			
55形	HYLDCP55N22/19B	2200		5000	19		310
	HYLDCP55W21/19B	2100		4000			
	HYLDCP55WW21/19B	2090		3500			
	HYLDCP55L20/19B	2000		3000			

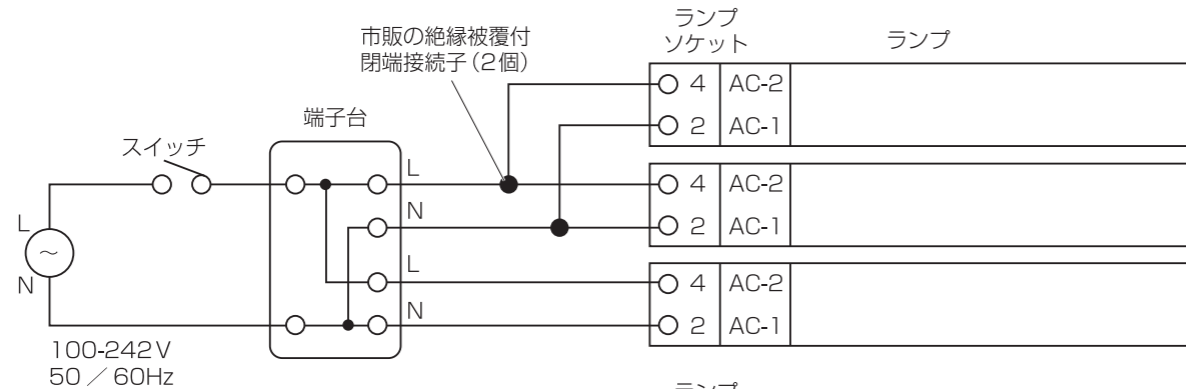
■定格電圧：100-242V ■周波数：50/60Hz ■力率：90%
※商品の仕様は予告無く変更することがあります。

配線図

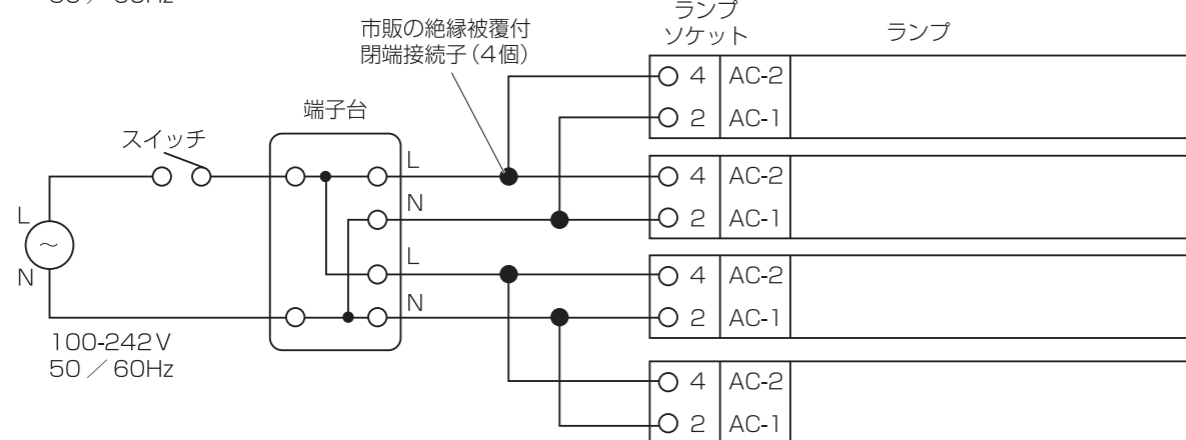
端子台からの電線は、ソケットの「2」、「4」端子に接続してください。(「1」、「3」端子には何も接続しないでください。)
※2本の電線はそれぞれ、ランプソケットの端子「2」、「4」のどちらかに接続してもかまいません。
※3灯の場合は市販の絶縁被覆付閉端接続子を2個、4灯の場合は4個使用し、図のように分岐して接続してください。
1灯・2灯の場合は、電線を分岐せずに接続してください。

警告 取り付けに伴う改造による事故・不具合については、改造者、または使用者の責任になります。

■3灯の場合

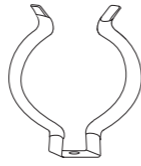


■4灯の場合

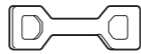


付属品

■専用ランプホルダー

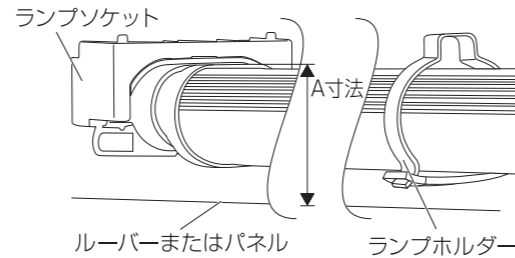


■専用落下防止バンド



注意

A寸法 (ランプソケット内側からルーバーまたはパネルまでの高さ) が37mm以下の場合、ランプホルダーとルーバーまたはパネルが干渉するため、ご使用できません。



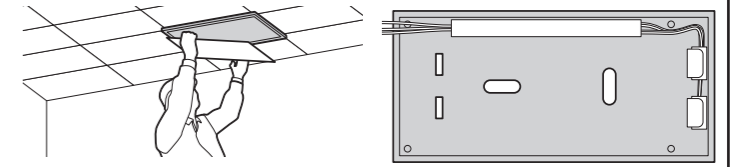
取り付け方

1 安全確保のため、電源を遮断する

警告 電源を遮断しないで作業した場合、感電・短絡事故の原因になります。

2 端子台までの1次側配線を外し、FPL、FHPランプ及び器具を取り外す

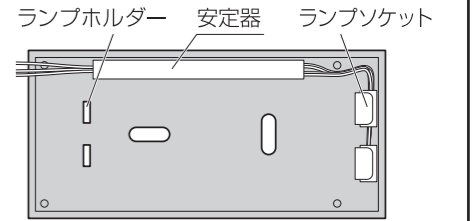
蛍光管や器具の外し方は、製造メーカー毎に異なります。器具の取扱説明書を参照し、確実に作業を行ってください。



3 安定器・ランプソケット・ランプホルダーを取り外す

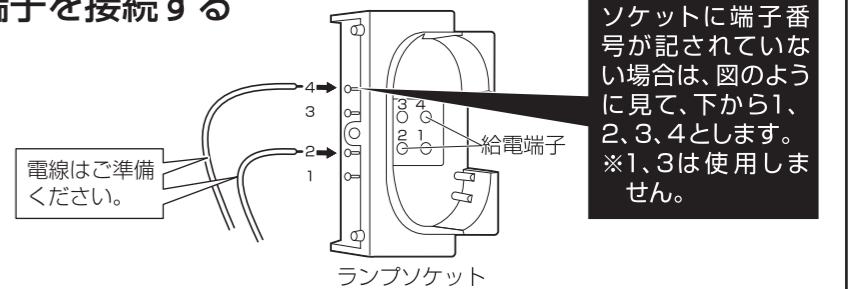
器具から安定器・ランプソケット・ランプホルダー及び安定器への配線を取り外します。ランプホルダーを固定していた穴とネジは、付属の専用ランプホルダーの取り付けの際に使用します。

警告 安定器は必ず取り外してください。取り外し忘れると火災や器具不点灯の原因になります。



4 端子台とランプソケットの端子を接続する

端子台二次側とランプソケットの端子に、電線を確実に接続してください。
※配線は、配線図を参考にしてください。
※2本の電線はそれぞれ、ランプソケットの端子「2」、「4」のどちらかに接続してもかまいません。
※電線は、端子台、ランプソケットに適合するものを使用してください。
合わない場合は、市販の棒端子などを使用してください。

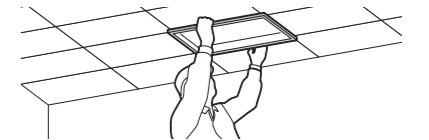


5 付属の専用ランプホルダーを器具に取り付ける

落下防止のために、必ず付属の専用ランプホルダーを取り付けてください。

6 器具を設置場所に取り付ける

器具を所定の場所に設置し、反射板などを確実に取り付けてください。



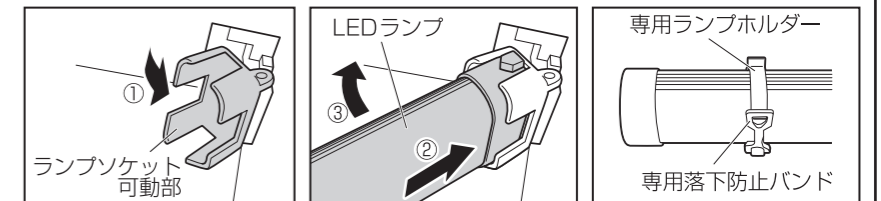
7 端子台に電源線を接続する

警告 接続が不完全な場合、接続不良による発熱により、火災や器具破損の原因になります。

8 片口金LEDランプを確実に取り付ける

①ランプソケットの可動部を下げてください。
②ランプを挿入してください。
③ランプを押し上げてください。
④ランプを専用ランプホルダーに確実に固定してください。
⑤ランプホルダーに付属の専用落下防止バンドを取り付けます。

警告 ランプは必ず専用ランプホルダーに固定し、専用落下防止バンドを取り付けてください。落下による事故やけがの原因になります。



9 点灯確認する

電源を供給し、異常なく点灯することを確認してください。